



自転車国内販売動向調査月報

平成 17 年 8 月分

この月報は、当協会が実施している全国100標準小売店（各車種を一通り取り扱う、従業員が3人までの店舗）を調査対象にしている自転車国内販売動向調査の調査結果をとりまとめたものです。全国の自転車販売の基調となる動向を示すものとしてご活用願えれば幸いです。

調査設計：全国を9地域に分け、合計で100店舗になるよう各地域に人口、自転車保有台数、自転車店舗数を考慮した調査店舗数を割り当てました。各地域に含まれる都道府県は次のとおりです。
なお調査店舗は年度毎に一部を入れ替えています。そのため対前年比の値は参考値です。

北海道・東北：北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島

南関東：埼玉、千葉、東京、神奈川

北関東：茨城、栃木、群馬

中部：山梨、長野、岐阜、静岡、愛知

北陸：新潟、富山、石川、福井

近畿：三重、滋賀、奈良、和歌山

京阪神：京都、大阪、兵庫

中国・四国：鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知

九州：福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

販売：1店当たり16.0台、前月比13.5%減

車種別構成比：シティ車18.4%、ホーム車41.1%、折りたたみ車4.2%、子供車6.8%、幼児車2.1%、マウンテンバイク4.2%、スポーツ車3.2%、電動アシスト車4.7%（中古車15.8%）

1. 調査店1店舗当たりの販売台数（総合）

[全国9地域 店舗：100]

(平成17年8月)

[単位：台 構成比：%]

車種別	1店当たり販売高							
	本月		前月		対前月比	前年同月		対前年同月比
	台数	構成比	台数	構成比		台数	構成比	
シティ車	3.5	18.4	4.6	21.7	76.1	3.6	22.0	97.2
ホーム車	7.8	41.1	8.1	38.2	96.3	5.9	36.0	132.2
折りたたみ車	0.8	4.2	1.2	5.7	66.7	0.8	4.9	100.0
子供車	1.3	6.8	1.5	7.1	86.7	1.1	6.7	118.2
幼児車	0.4	2.1	0.7	3.3	57.1	0.5	3.0	80.0
マウンテンバイク	0.8	4.2	1.0	4.7	80.0	0.6	3.7	133.3
スポーツ車	0.6	3.2	0.7	3.3	85.7	0.6	3.7	100.0
電動アシスト車	0.9	4.7	0.7	3.3	128.6	0.8	4.9	112.5
合計	16.0	84.2	18.5	87.3	86.5	13.8	84.1	115.9
中古車	3.0	15.8	2.8	13.2	107.1	2.6	15.9	115.4
総合計	19.0	100.0	21.2	100.0	89.6	16.4	100.0	115.9
モーターバイク	0.9	4.7	1.0	4.7	90.0	1.1	6.7	81.8

注：モーターバイクにおける構成比欄の数字は本月販売台数総合計に対する比率である。

2. 地域別車種販売台数・比率（1店当たり）

（平成17年8月）

[上段：台数(台) 下段：比率(%)]

車種別 地域(店舗数)	シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	小計	中古車	合計	モーターバイク
北海道・東北 (16店)	2.4	5.5	0.7	1.3	0.6	0.4	0.3	1.1	12.3	3.5	15.8	0.8
	15.2	34.8	4.4	8.2	3.8	2.5	1.9	7.0	77.8	22.2	100.0	-
北関東 (5店)	1.8	7.0	1.2	1.2	-	1.0	-	0.6	12.8	1.6	14.4	2.6
	12.5	48.6	8.3	8.3	-	6.9	-	4.2	88.9	11.1	100.0	-
関東東 (19店)	3.9	11.3	0.7	1.5	0.3	1.2	0.6	0.5	19.9	3.1	23.1	0.8
	16.9	48.9	3.0	6.5	1.3	5.2	2.6	2.2	86.1	13.4	100.0	-
北陸 (7店)	2.0	7.6	0.4	1.3	0.6	0.1	0.7	0.9	13.6	4.6	18.1	1.0
	11.0	42.0	2.2	7.2	3.3	0.6	3.9	5.0	75.1	25.4	100.0	-
中部 (13店)	4.0	5.9	0.3	0.8	-	0.5	0.4	0.5	12.4	3.2	15.6	0.1
	25.6	37.8	1.9	5.1	-	3.2	2.6	3.2	79.5	20.5	100.0	-
京阪神 (14店)	4.1	9.8	0.6	1.4	0.4	0.6	0.7	1.5	19.1	1.5	20.6	1.6
	19.9	47.6	2.9	6.8	1.9	2.9	3.4	7.3	92.7	7.3	100.0	-
近畿 (6店)	6.7	4.8	0.2	1.5	0.2	0.5	-	1.0	14.8	3.2	18.0	2.3
	37.2	26.7	1.1	8.3	1.1	2.8	-	5.6	82.2	17.8	100.0	-
中国・四国 (10店)	4.2	10.2	1.9	1.2	0.4	1.3	1.0	0.6	20.8	2.7	23.5	0.6
	17.9	43.4	8.1	5.1	1.7	5.5	4.3	2.6	88.5	11.5	100.0	-
九州 (10店)	2.7	4.1	1.2	1.5	1.0	1.5	1.0	1.1	14.1	3.1	17.2	0.3
	15.7	23.8	7.0	8.7	5.8	8.7	5.8	6.4	82.0	18.0	100.0	-
合計 (100店)	3.5	7.8	0.8	1.3	0.4	0.8	0.6	0.9	16.0	3.0	19.0	0.9
	18.4	41.1	4.2	6.8	2.1	4.2	3.2	4.7	84.2	15.8	100.0	-

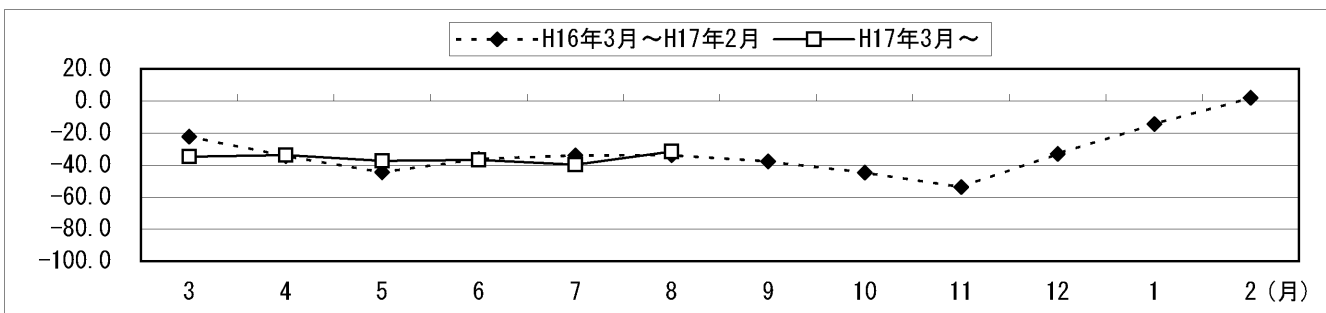
3. 1店当たり車種別仕入・在庫状況

（平成17年8月）

車種別		シティ車	ホーム車	折りたたみ車	子供車	幼児車	マウンテンバイク	スポーツ車	電動アシスト車	合計
仕入	本月(台)	2.9	7.1	0.7	1.0	0.3	0.8	0.6	0.8	14.1
	前月比(%)	78.4	88.8	63.6	71.4	42.9	100.0	100.0	114.3	82.9
	前年同月比(%)	111.5	124.6	100.0	100.0	75.0	160.0	100.0	100.0	115.6
在庫	本月(台)	14.4	14.6	3.7	6.2	3.6	4.4	3.0	1.5	51.4
	前月比(%)	90.6	96.1	94.9	95.4	94.7	95.7	107.1	88.2	94.3
	前年同月比(%)	99.3	109.0	97.4	106.9	120.0	100.0	115.4	115.4	105.1
在庫率	在庫/販売(倍)	4.1	1.9	4.6	4.8	9.0	5.5	5.0	1.7	3.2
仕入：1店当たり 14.1台		在庫：1店当たり 51.4台		在庫率：3.2倍						

4. 業況D Iの推移

（注）業況D I = 今後2～3カ月の販売見通しを「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)



5. 自店や他店の動向、消費者ニーズ、メーカー・卸への要望等（抜粋）

平成17年8月

【北海道・東北】

- 売上げが伸びない分、在庫をあと10台程度減らし、冬の準備をしていかなければ。分解掃除預かり（冬期間）の宣伝チラシを作成していかなければ！！（青森県）
- これからの自転車店についてのセールスの話です。「人口3万人に1軒の割合になるであろう」ということです。我が町は人口1万7千人、隣の市と合わせても2店あればよいという計算になります。現在組合加盟店10軒の他にホームセンター3店あるので、自転車店は生き残れないのか？ エネルギー、環境問題が話題になりますが、今こそ地球にやさしい自転車を国産の安全な自転車に乗ってもらうよう業界、振興会等もちろん我々もともに頑張りたいものです。企業で自転車通勤を推進してうれしく思います。（岩手県）
- 今月は「夏休みサイクリングキャンペーン」のセールを行った。売れ筋はやはり廉価なホーム車だったが、ある程度の台数はさばけた。（宮城県）

- 販売台数の伸びが望めない今少し早めに在庫調整して新型発表に備えるか、原油値上がりで自転車も新型が値上がりするのを見越してあえて旧車をさらに安く買っておくべきか、9月は決断の時。(福島県)

【北関東】

- このところ近隣の大型店の閉店セールのため新車の売上げの伸びはないが、集客が多く修理は多い。メーカー折りたたみ車を店頭によく陳列したところ、販売もいつもより多かった。(茨城県)

【南関東】

- 8月は前年並み。販売価格、修理ともやや低下。低価格車をやめてメーカー車に力を入れたのがよかったようです(メーカーも大分価格を下げた品種が多くなったため)。専門店が経営していくには、このやり方で修理に力を入れて努力するしかないようです。(埼玉県)
- 低価格車でよいというユーザーと安心と信頼を求めて高額車がよいというユーザーが最近はっきりしてきているので、専門店として大型店の安価格に惑わされずよい品を陳列した方がよいと思う。(東京都)
- 自転車を売ることはディスカウント大型店に負けますが、修理には自信があります。来店された方には、気持ちよく早く良心的に修理をする、これが自転車やの強みです。また安全整備店の義務です。我店をはじめから新車のすすめはしません。最近では他店を通り過ぎて来店して下さるお客様が多くなりました。私たちは技術やです。安全と信頼を売ります。(東京都)
- 安物が売れた。心配なのはブランド名であっても安物はそれなりのものであること。最初に説明しても馬耳東風。接触不良を起こしやすいうランプにしても1年前に買ったのにと文句をいう。説明が多いと客は迷って帰ってしまう。人物をみながら説明して商売するしかないと思う。(東京都)

【北 陸】

- 熱意のない卸屋、商道德を無視した卸屋、どちらも小売り屋が困ります。商売の世界が荒れてくると何でもありませんか。小さくてもまじめで誠実が本当に勝つのでしょうか。(新潟県)
- 相変わらずホームセンター購入の修理車が多いのに驚きです。メーカー車の中国製品はやはり国産車くらべ品質は落ちると思います。(福井県)

【中 部】

- 店舗の販売面積が10坪ほどの関係で新車の台数が少なく、カタログ販売でするので1か月に3~5人のお客様をなくします。商品はたくさんそろえておかないとだめです。おかげさまで修理がたくさんあり、利益がありますのでありがたいです(月にタイヤ交換が15~20台くらいあります)。息子に後をゆずるかと思いますが、今考え中です。昔はロード車50万くらいのがよく出ましたが。(長野県)
- 相変わらず販売台数は伸びないのですが、今月は社会人のお客様が多く通勤目的のためシティ車が好まれ、長い期間乗ることもあって多少高い価格帯の商品を購入していただきました。修理はある程度好調で特にタイヤ交換の多い月でした。(静岡県)
- メーカーは利用者の利便、使い勝手を考えた本物の製品づくりを真剣に考えてほしい。意味のわからないアルミフレームの軽快車、大きな車輪に窮屈なフレーム(ハンドルをきると膝にあたる等)等、もっとわかりやすい自転車をスペシャリストとして、こだわっていただきたい。(愛知県)

【京阪神】

- 日々きびしい状況が続いている。一般車の価格低下は目をおおうばかり。¥5,980、¥7,980で経営は成り立たない。これも消費者教育を怠ってきた業界の責任だろう。よいものと正しい知識と技術力を地道にアピールするしかないのか?(京都府)
- ホーム、シティ車の販売がとまってしまいました。しかし修理は横ばいで何とかやっています。オリジナルバイクは26インチより20インチが多くなっています。(大阪府)

【近 畿】

- 当店近隣にイオングループの専門チェーン店があり、BSのことがTV等マスコミ報道されたその翌日からこんな大看板を掲げました。「ブリヂストンの自転車以外でも、全ての自転車のブレーキのアスベストの点検を致します」こういった意味の文面の広告でした。修理サービスのアピール戦略でマスコミ報道を利用した消費者心理を利用した、何でもありの宣伝広告というのはわかっております。しかしこれにより自転車全体、大げさにいうと業界全体の信用失墜につながることを心配しております。(滋賀県)
- 組合加盟店シールを貼付して8年、スーパー、ホームセンター等の商品との差別化が功を奏することができたと思う。適時に適切なサービスが受けることができず、反省の声とともに専門店での購入へと戻りつつあることがうれしい。(和歌山県)

【中国・四国】

- 最近スポーツ車のパーツをネットで購入し取付けを依頼する客が多くなった。本体の販売はますます不調になるばかりで販売はスーパー、ネットで修理はお店でという二極化がさらに進むと思う。(島根県)
- 今年の7、8月こちら四国では雨が降らず、かといって太陽がさんさんというわけでもなく、しかし30℃以上の日々が続いています。自転車を外に出ようという人があまりなく修理等も非常に悪かったように思います。暑ければやはり移動手段として車にはかきません。エアコン付きの自転車メーカーさんにつくってもらいたい!(徳島県)
- ついに地元の大手スーパーが修理に本格的に取り組み始めました。先日までひまで困っていた同業店主が技術主任として忙しそうに働いている姿を見ると、何とも複雑な心境になりました。これで近所の専門店が相当数廃業を余儀なくされるでしょう。これも時代の流れなのでしょう。(愛媛県)

【九 州】

- 最近の日本交通管理技術協会のあり方はちょっとおかしいのでは? 本来の目的を逸脱して、賠償金を倍にし専ら保険の勧誘である。「年齢に関係なくどなたでも入れます」だって! 保険は人でなく自転車に付くんだよ!! 店頭で整備・点検してTSステッカーでも貼りたいがそんな客すら来ないのが現状である。ますます厳しくなるぞ!!(熊本県)
- また今年も子供たちの遊び声を聞かない夏休みでした。坂道の多い住宅街では大人が自転車に乗らない。「健康のため、体力づくりによいですよ」と話してはいるのですが…。人口48,000人の町は自転車専門店自分だけですが、年々一段ときびしくなっています。(鹿児島県)

6. 販売動向の特徴(平成17年8月)

(1) 本月の売れ筋の特徴

[単位：%]

価格帯別構成比

車種別 価格帯(円)	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
10,000円以下	11.1	9.8	4.2	16.0	16.1	16.2	13.9	6.0	3.8	0.0	1.3	0.9	2.2	8.5	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
10,001～13,000円	10.0	8.3	10.0	15.8	13.2	11.3	17.7	32.8	15.4	7.3	2.0	5.4	17.8	22.5	10.0	2.5	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
13,001～17,000円	10.5	10.0	10.3	18.5	18.6	15.2	21.5	12.9	20.5	17.1	14.7	17.1	31.1	22.5	20.0	2.5	1.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
17,001～20,000円	13.1	18.1	12.8	12.2	12.0	13.4	11.4	7.8	9.0	30.9	33.3	24.3	31.1	28.2	40.0	7.4	7.2	3.3	8.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
20,001～23,000円	10.3	8.3	14.2	10.8	7.0	12.2	7.6	5.2	7.7	24.4	28.0	28.8	15.6	18.3	14.0	4.9	2.1	3.3	5.3	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	
23,001～27,000円	15.7	15.7	16.7	14.0	15.2	12.2	0.0	5.2	5.1	16.3	18.7	21.6	2.2	0.0	4.0	3.7	7.2	3.3	0.0	0.0	3.5	0.0	0.0	0.0	
27,001～30,000円	9.1	6.8	10.3	6.3	6.8	9.0	1.3	9.5	1.3	3.3	1.3	0.9	0.0	0.0	2.0	14.8	6.2	16.7	3.5	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	
30,001～33,000円	7.7	8.5	5.6	2.4	4.4	4.4	3.8	4.3	5.1	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.2	9.3	5.0	0.0	6.8	3.5	0.0	0.0	0.0	
33,001～37,000円	6.0	7.2	10.6	1.9	1.7	3.6	2.5	0.0	3.8	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	6.2	6.2	5.0	3.5	12.3	1.8	1.1	0.0	0.0	
37,001～40,000円	2.0	2.6	3.3	0.4	0.6	0.7	3.8	0.9	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.6	6.2	6.7	12.3	11.0	12.3	0.0	0.0	0.0	
40,001～50,000円	4.0	4.4	2.2	1.4	3.6	0.8	6.3	6.0	6.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	13.4	21.7	10.5	24.7	10.5	0.0	0.0	0.0	
50,001～70,000円	0.6	0.4	0.0	0.3	0.9	1.0	6.3	3.4	5.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	14.4	16.7	8.8	15.1	15.8	33.3	36.6	39.0	
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	2.6	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	12.3	5.2	11.7	7.0	9.6	19.3	58.6	50.7	45.0	
100,000円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	3.4	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.3	16.5	5.0	40.4	19.2	31.6	6.9	12.7	16.0	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

車種別 フレームカラー	シティ車			ホーム車			折りたたみ車			子供車			幼児車			マウンテンバイク			スポーツ車			電動アシスト車			
	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	本月	前月	前年	
ブラック系	6.9	2.6	6.1	1.3	5.1	0.0	21.2	16.1	14.3	4.8	2.0	0.0	0.0	7.1	0.0	29.4	27.8	25.9	30.0	20.0	12.0	0.0	0.0	0.0	
シルバー系	72.2	67.5	63.6	56.4	44.3	50.7	36.4	22.6	46.4	4.8	2.0	7.5	5.6	3.6	4.8	17.6	33.3	14.8	10.0	15.0	8.0	55.6	57.6	45.0	
ホワイト系	0.0	5.2	1.5	0.0	0.0	1.4	12.1	12.9	7.1	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	14.7	2.8	14.8	13.3	25.0	12.0	0.0	3.0	0.0	
ブルー系	12.5	10.4	15.2	26.9	25.3	21.1	3.0	6.5	7.1	42.9	48.0	52.5	22.2	21.4	23.8	17.6	11.1	18.5	20.0	15.0	20.0	24.4	12.1	27.5	
パープル系	0.0	0.0	0.0	2.6	3.8	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2	6.1	10.0		
レッド系	4.2	2.6	0.0	5.1	7.6	1.4	3.0	12.9	0.0	4.8	4.0	2.5	16.7	21.4	4.8	8.8	2.8	7.4	3.3	5.0	16.0	4.4	3.0	2.5	
グリーン系	1.4	1.3	3.0	2.6	7.6	9.9	9.1	12.9	7.1	7.1	4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.8	0.0	10.0	0.0	12.0	8.9	9.1	2.5	
イエロー系	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	3.6	0.0	0.0	2.5	5.6	7.1	9.5	0.0	2.8	3.7	0.0	5.0	8.0	4.4	0.0	2.5	
オレンジ系	0.0	3.9	4.5	0.0	1.3	4.2	6.1	6.5	10.7	4.8	10.0	2.5	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	7.5	
ピンク系	1.4	1.3	1.5	3.8	3.8	4.2	3.0	0.0	0.0	9.5	14.0	17.5	27.8	25.0	33.3	0.0	2.8	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	
2色以上・その他	1.4	3.9	4.5	1.3	1.3	4.2	3.0	9.7	3.6	21.4	16.0	12.5	16.7	10.7	23.8	8.8	13.9	11.1	10.0	15.0	12.0	0.0	3.0	2.5	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

(2) 今後2～3カ月間の販売見通し

[単位：%]

区分	好転	横ばい	悪化	業況D I
本月	4.2	60.0	35.8	-31.6
前月	2.0	56.1	41.8	-39.8

(注) 業況D I = 「好転」と回答した販売店(%) - 「悪化」と回答した販売店(%)

7. 大型自転車専門店の販売動向の特徴

(平成17年8月度)

※ 年間販売台数が3,000台以上の企業の一部データを集計したものです。

価格帯別構成比

(単位：%)

車種別 価格帯	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
10,000円以下	24.8	26.2	43.3	40.7	54.3	37.7	0.0	0.6	23.1	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10,001～13,000円	6.5	3.1	8.4	11.5	3.3	2.6	15.5	12.5	25.6	29.7	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0
13,001～17,000円	22.0	20.7	19.6	18.5	15.2	26.0	34.5	31.3	32.1	26.4	2.9	14.6	0.0	0.0	0.0	0.0
17,001～20,000円	17.3	16.0	7.3	8.1	14.1	6.5	12.0	11.4	19.2	25.3	2.9	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0
20,001～23,000円	9.3	8.6	6.4	4.6	2.2	5.2	30.3	32.4	0.0	1.1	5.7	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0
23,001～27,000円	9.8	9.0	7.7	6.9	7.6	13.0	7.7	11.4	0.0	0.0	20.0	18.8	4.8	12.5	0.0	0.0
27,001～30,000円	3.3	8.6	3.3	3.2	2.2	6.5	0.0	0.6	0.0	0.0	5.7	8.3	28.6	16.7	0.0	0.0
30,001～33,000円	3.7	2.7	2.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0
33,001～37,000円	1.9	2.7	0.4	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.1	27.1	4.8	16.7	0.0	0.0
37,001～40,000円	0.5	2.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.6	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0
40,001～50,000円	0.5	0.4	0.4	1.4	1.1	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	6.3	19.0	16.7	0.0	0.0
50,001～70,000円	0.5	0.0	1.1	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	6.3	38.1	25.0	33.3	5.9
70,001～100,000円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	4.8	0.0	44.4	64.7
100,001円以上	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0	8.3	22.2	29.4
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

フレームカラー別構成比

(単位：%)

車種別 フレームカラー	シティ車		ホーム車		折りたたみ車		子供車		幼児車		マウンテンバイク		スポーツ車		電動アシスト車	
	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月	本月	前月
ブラック系	6.5	4.3	0.2	0.2	6.5	10.4	9.2	11.4	11.5	9.9	8.6	10.4	23.8	25.0	0.0	5.9
シルバーク系	47.7	55.5	55.4	50.8	17.4	15.6	3.5	4.5	5.1	5.5	8.6	16.7	4.8	25.0	44.4	41.2
ホワイト系	7.9	6.6	3.3	3.2	16.3	16.9	0.7	1.7	9.0	5.5	37.1	22.9	28.6	12.5	11.1	11.8
ブルー系	22.0	16.8	20.2	20.4	6.5	10.4	57.7	51.7	23.1	24.2	20.0	33.3	14.3	16.7	22.2	0.0
パープル系	0.0	0.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
レッド系	4.2	2.3	9.9	12.3	10.9	14.3	4.9	6.3	14.1	12.1	17.1	10.4	9.5	12.5	16.7	11.8
グリーン系	7.0	7.8	2.6	3.2	13.0	11.7	5.6	5.7	0.0	0.0	2.9	4.2	19.0	8.3	0.0	11.8
イエロー系	1.4	0.4	0.2	0.2	12.0	5.2	1.4	1.1	1.3	4.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8
オレンジ系	3.3	3.9	4.2	5.2	8.7	6.5	7.7	6.8	12.8	14.3	2.9	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0
ピンク系	0.0	0.4	2.9	3.2	2.2	1.3	9.2	10.8	23.1	24.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
2色以上・その他	0.0	1.6	0.9	1.4	6.5	7.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.1	0.0	0.0	0.0	5.9
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0